

私は9月6日から9月12日まで台湾に行ってきました。

私にとって台湾は人生初の海外旅行です。

一泊目のホテルの部屋は日本風の部屋にしてくれた、とのことだったので畳を想像していましたが、フローリングに敷布団でした。このあたりのギャップが興味深かったです。荷物をおろしてすぐに屋台まで移動しました。焼きそば（台湾風）を頬張ると、日本の物とは油が違うけれども、箸が止まらないおいしさでした。

2日目は医療系の専門学校に訪れました。台湾の先住民族の阿美族の踊りで歓迎してくれました。その後専門学校の中をめぐり、交流会に参加をしました。それから校内を見学しました。キャンパスは広く、現地の先生の話によれば現在4つのコースがあるとのことでした。専門学校見学後は、ダムの見学に行きました。その後蒋介石ゆかりの公園に行き、ホテルに到着しました。夕食の後には、足つぼマッサージをしに行きました。その日は歩き疲れて脚が痛かったのですが、激烈に痛い足つぼマッサージを受けてすごく軽くなりました。軽くなった足に感動しながらその日は就寝しました。

3日目は朝から大華技術学院を訪れました。同校はパソコンなどハイテク技術を使った学校で、雰囲気は星城大学と似ていましたが、キャンパスが広く、学生の数も多かったです。現地の学生と交流の一環として、1950年代の台湾の街並みをそのままレストランにした中華料理店で昼食をとりました。台湾の学生たちとはやはり同年代とのこともあり、話をたくさんしました。

4日目はガラス工芸館を訪れ、昔の台湾の暮らしなどを見ながら盧先生の子供の時の話を伺いました。

5日目は逢甲大学で朝食をとった後台北近郊の淡水鎮に移動しました。淡水は海町のように水辺の公園に人が沢山いました。屋台が多く、活気に満ち溢れていました。

6日目は朝から台湾故宮博物館に見学に行きました。世界三大博物館の名にふさわしく、美しい展示物に、多くの日本人観光客も足を止め惹きつけられるように展示物を観覧していました。中でも水晶を使った作品が多く数を占めており、「翠玉白菜」という翡翠で作られた白菜の置物は観光客だけでなく、現地の大学生も我先にと足を運ぶほどの出来栄でした。

その後一時世界で一番高いと言われている101ビルに行きました。さすがに地上389メートルからの夜景は、台湾で見た中で一番綺麗でした。

7日目は日本に帰るということで急いで免税店でお土産を買い、飛行機に乗り込みました。7日間の台湾の旅行で海外に出てみることでいろいろな体験をできたと思います。初めて言葉の通じない国に行って何が出るのか不安でしたが、余りあるほどの感動をもらいました。

(経営学部2年 伊藤裕介)